



新年度がスタートしました。今年度も「鹿児島聾学校 聴覚相談センターだより」を発行します。聴覚相談センターは県内唯一の聴覚障害に関する専門教育機関である鹿児島聾学校内にあります。校内の幼児児童生徒の支援に加え、聞こえや言葉に不安のある県内全ての子供たちやその保護者、関係機関の先生方を対象に、それぞれのニーズに応じて相談、支援、情報提供などを行っています。

聴覚相談センターの事業担当者及び巡回相談員の紹介

～ 私たちが担当します。よろしくお祈りします！ ～

外園美由紀	村井里枝	玉島朋子	諏訪恵美	杉崎美穂	北川幸子
俵積田知里	鳥居睦代	角亜希子	萩原悦子	岸尾尚輝	萩原誠
大迫裕子	知識千賀子				



聴覚相談センターでは どんなことをやっているの？ 主に以下の5つの事業を行っています！

乳幼児教育相談

対象：0歳から2歳児（年少々）
内容：個別指導 グループ活動
聴力測定 保護者学習会
親子の関わりの中で、聞こえや言葉の育ちについて情報提供
保護者支援が中心

きこえの相談

対象：3歳児（年少）から高校生まで
内容：聴力測定 補聴機器点検
聴覚活用に関するアドバイス
発音や言葉に関する相談対応等
予約制：火・木・金 14:00～/15:00～
長期休業中は午前中も対応可

通級指導教室

対象：小学校の通常学級に在籍する児童
内容：障害受容に関する学習
季節や時事に関する学習
聴覚活用に関する学習など
（通級利用の可否は教育委員会が決定します。）

就学・教育相談

対象：3歳児（年少）から高校生まで
内容：就学先に関する相談
学習に関する困りごとへの相談
聴覚障害教育に関する情報提供など
聾学校の体験学習会への参加
随時体験も通年対応可

巡回相談・講師派遣

対象：県内全域の幼稚園、保育所等
小学校、中学校、高等学校（私立も含む）
内容：きこえに配慮が必要な子供の指導や支援方法、就学・就職などについて、在籍校の先生方の相談に対応
職員研修や啓発授業等も対応可

鹿児島県立鹿児島聾学校

代表 TEL 099-228-2200 FAX 099-228-2211

聴覚相談センター（外園）

【直通】TEL 099-228-2300 FAX 099-228-2311

お気軽に ご相談ください(^_-)☆

- ★ 相談は無料です。
- ★ 相談内容に関する秘密は厳守します。
- ★ 全ての支援事業は聾学校への就学を勧めるものではありません。



第3回 鹿児島きこえの交流会について

私たちが地域の子供たちを支援するにあたり、保護者や関係の先生方、本人に必ず伝えることの一つ、それが「共感できる仲間の存在」です。つまり、聴覚に障害のある子供同士のつながり、さらには保護者同士のつながりは不可欠ということ。このことは、私たちが支援してきた子供たちや保護者の生の声が、裏付けとなっています。壁にぶつかったときの本当の意味での理解者、実体験に基づくアドバイザー、何気ない会話を気軽に楽しめる仲間、そんな存在が必要で、そしてその関係を生涯大切にしたいという願いを形にしたのが「鹿児島きこえの交流会」です。県内に一校しかない聾学校ができること！今年度も新たな形の交流会を企画しました。ぜひ、聾学校で子供同士、保護者同士の交流をしましょう♪

～ つながろう！難聴のなかま 2024 in 聾学校 ～

「運動会でつながろう」

第77回運動会 プログラム参加のお誘い

日時：令和6年5月25日（土）8：50～12：10

場所：本校運動場（雨天：体育館）

内容：プログラム4（9：50～10：00）内容はお楽しみに♪

プログラム10（11：10～11：20）「輪回し」

- * 本校の子供たちと交流しながら一緒に体を動かしましょう♪
- * 参加希望の方は、右上のQRコードからお申し込みください。
当日の飛び込み参加も大歓迎！
- * 9：00までに本校運動場受付にお越しください。

申込QRコード



「保護者も学ぼう・つながろう」

講演会の案内

日時：令和6年12月6日（金）13：00～14：30（予定）

場所：本校大会議室

対象：本校及び地域の聴覚障害児の保護者

- * 講師、演題等については検討中。詳細は後日再度案内します。



* 6月21日（金）本校の体験学習会を開催します。今年度から本校への就学に関する相談を希望するお子さんを対象として案内させていただくことになりました。

鹿児島県立鹿児島聾学校

代表 TEL 099-228-2200 FAX 099-228-2211

聴覚相談センター（外園）

【直通】TEL 099-228-2300 FAX 099-228-2311

お気軽に ご相談ください(^_^)☆

- ★ 相談は無料です。
- ★ 相談内容に関する秘密は厳守します。
- ★ 全ての支援事業は聾学校への就学を勧めるものではありません。